

sawai

証券コード:4555



サワイ
ジェネリック

Since 1965

第69期

株主通信

2016年4月1日～2017年3月31日

沢井製薬株式会社

なによりも患者さんのために

なによりも患者さんのために

企業理念

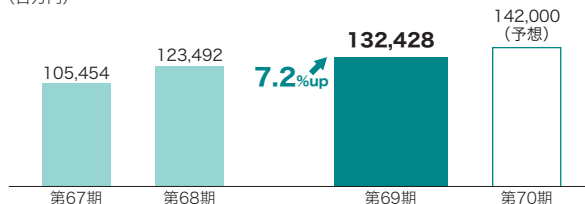
- ①「真心をこめた医薬品を通じ、人々の健やかな暮らしを実現する」それがsawaiの使命です。
- ②「創造性を追求し、革新と協調により社会と共に成長する」それがsawaiの挑戦です。
- ③「お役に立ちたいという心を持ち、なくてはならない存在になる」それがsawaiの願いです。

第69期のハイライト

- 1 ジェネリック医薬品使用促進策の効果もあり、売上高は前期比で増加しました。

売上高

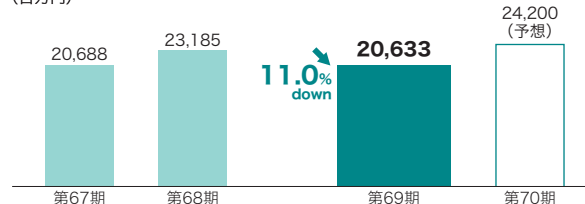
(百万円)



- 2 原価率の上昇や研究開発費の増加により、営業利益は前期を下回りました。

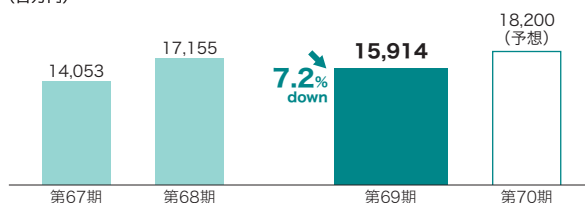
営業利益

(百万円)



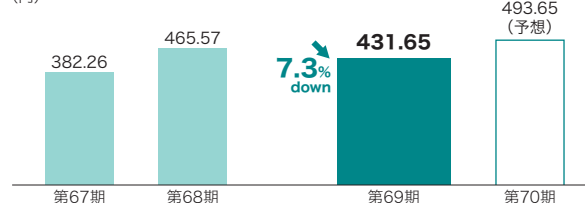
親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



1株当たり当期純利益

(円)



※1 当社は2017年度(第70期)より、日本基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を任意適用いたします。

このため、第70期の連結業績予想はIFRSに準拠した数値を表示しております。(研究開発費のうち20億円を無形固定資産に計上すると想定等)

※2 この予想には、Upsher-Smith Laboratories, Inc.の買収に関わる諸費用(約18億円)は織り込んでおりますが、売上と収益の連結業績への影響は一切織り込んでおりません。

国内ジェネリック市場におけるNo.1シェアの堅持と、 米国市場の本格的な開拓を推進。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期(2016年4月1日～2017年3月31日)におけるジェネリック医薬品業界は、「経済財政運営と改革の基本方針2015(以下、骨太の方針2015)」において、ジェネリック医薬品の数量シェア目標として、「2017年央に70%以上とするとともに2018年度から2020年度末までのなるべく早い時期に80%以上とする」ことが掲げられたことを受け、ジェネリック使用促進策を含む診療報酬改定が実施されたことから、ジェネリック医薬品の需要が伸長しました。その一方で、ジェネリック医薬品の薬価の見直し、大型品目を中心としたオーソライズドジェネリックの登場など、収益環境は一段と厳しいものとなりました。また、多剤処方箋の減薬指導などにより医薬品市場全体の伸びが鈍化していることに加え、市場におけるジェネリック医薬品の数量シェアが「2017年央に70%以上」に近づきつつあることから、ジェネリック医薬品の数量の伸びは当初の想定より鈍化してきています。

生産・供給体制面では、設備投資計画の一部前倒しに加え、今後の安定供給体制をより確実なものとするため、2016年7月より全国6工場の主に製剤・包装等の業務を担う有期雇用社員約700名を勤務地と業務を限定した新しい無期雇用社員(名称:工場正社員)へ転換するとともに、工場正社員の新規採用を推進、社員が長く活躍できる雇用環境をつくることで、より高度な知識と技術を持つ優秀な人材の確保と人材育成を行ってまいります。また、9月に製剤を中心とする三田工場の近隣に包装専用の三田西工場が竣工したことで、全国7つの工場それぞれの特徴を活かした

生産効率のアップと生産能力の拡大が可能となりました。

製品開発・販売面では、6月に5成分9品目を、12月に6成分9品目の新製品を発売しました。また、9月には『エスエーワン®配合OD錠T20 / 配合OD錠T25』の販売を開始しました。

海外事業においては、米国市場向け製品の研究開発に注力し、米国市場向けで2品目を米国食品医薬品局(FDA)に申請し、9月に受理されました。また、既に申請済みのピタバスタチン錠において、日本のジェネリック専門メーカーとして初のパラグラフIVによる医薬品簡略承認申請(ANDA)の承認を2月に取得しました。

今後もより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長
澤井弘行

代表取締役社長
澤井光郎



将来の「飛躍へ向けた基盤構築」を推進し、
世界市場で戦える
グローバル企業へと、前進してまいります。

代表取締役社長
澤井 光郎

2017年度の見通し

2017年度の医薬品業界は、大型品目の特許切れが相次ぐ上に、昨年4月に導入された政府のジェネリック医薬品使用促進策の影響が継続すると見られることから、ジェネリック医薬品の販売数量は引き続き堅調な伸びが予想されます。このような経営環境にあって、当社グループ（以下 当社）は中期経営計画「M1 TRUST 2018」（以下 中計）の最終年度にあたり、製品開発、生産・信頼性保証、販売の各部門の力を結集し、着実な成長を実現してまいります。

また、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性を向上させることを目的として、2017年度の通期業績から、国際財務報告基準（IFRS）を任意適用いたします。

株主さまへの利益還元

国内ジェネリック医薬品市場は、当面は政府主導の政策による堅調な成長が見込まれておりますが、当社がその先の将来も成長し続けるためには、新たな分野や市場に参入するための研究開発や設備投資等の投資が必要となります。

当期の配当については、中間・期末配当それぞれ1株当たり65円とし、年間配当では昨年より10円増配の130円とさせていただきます。

今後も、新たな成長につながる投資と株主さまへの利益還元のバランスに配慮するとともに、毎期の業績などを総合的に勘案しながら、安定的かつ継続的な配当を行ってまいります。

米国市場の開拓

現在推進中の中計において、当社が目指す姿として「市場環境の激変の中で成長を続けられる企業体質への変革」を掲げております。そのために、

- 国内ジェネリック市場におけるNo.1シェアの堅持
- ジェネリックシェア80%時代に対応した安定供給能力とコスト管理能力の強化
- 海外事業の基盤構築に向けた取り組みの加速

といった重点テーマに取り組んでまいりました。

引き続き成長が見込まれる日本のジェネリック医薬品市場で圧倒的な地位を確立する一方で、将来的に「世界から認知されるジェネリック医薬品企業」を目指すべく、米国子会社設立、2品目の医薬品簡略承認申請（ANDA）の提出、日本のジェネリック専業メーカーとして初のパラグラフⅣの承認を取得するなど、世界最大の医薬品市場である米国市場での基盤構築を行うとともに、本格的に米国市場へ挑戦するためのプラットフォームを探しておりました。

このような背景のもと、2017年4月に米国ジェネリック医薬品企業であるUpsher-Smith Laboratories, Inc.（以下USL）の買収に合意し、5月31日に買収を完了いたしました。

米国製薬会社の買収について

USLは1919年創業の100年近い歴史を持つ、ジェネリック医薬品の研究開発、製造、販売を手掛ける米国の製薬会社です。患者さん中心の企業理念など、当社との数多くの共通点やカルチャーを持つとともに、経口固形製剤を中心とした約30品目の製品ラインおよび30品目を超えるパイプライン製品を有し、米国内での認知度も高く、米国のジェネリック医薬品市場において揺るぎない地位と事業基盤を築いております。

このようなことからUSLは米国市場において、当社がスピーディーかつ確実な事業基盤構築のために、最適なパートナーであると確信しております。当社がこれまで日本で築いてきた「知財戦略」「製剤技術力」と、USLが有する「マーケティングと販売網」「生産設備」「ブランド力」を組み合わせることで米国事業を伸展させてまいります。

また、これにより日本だけでなく米国における患者さんにも、高品質で付加価値のあるジェネリック医薬品を提供できることとなります。

世界最大のジェネリック医薬品市場である米国への進出は当社の新しい成長ドライバーです。日本での成長を見据えつつ、国内に次ぐ第二の柱を確立し、当社のグローバルな成長を目指してまいります。

新製品

6月に、10成分27品目の新製品を発売

6月発売のテルミサルタンは広く高血圧の治療に用いられています。当社では、このテルミサルタンを錠剤とするほか、先発品にはないOD錠（口の中で素早く溶けて飲みやすい錠剤）、必要に応じて使用される配合錠（テラム口配合錠、テルチア配合錠）をフルラインアップで揃えています。統合症治療薬のアリピプラゾールは錠剤に加えて内用液を、喘息治療薬のモンテルカストは12月に発売した錠剤に続き、OD錠や小児に使用するチュアブル錠（噛んで飲む錠剤）などの幅広いラインアップを揃え、医療費削減

に貢献するだけでなく、医療現場での幅広いニーズにこたえることができます。

また、糖尿病治療薬のミグリトールOD錠は独自技術（製剤特許出願中）により、当社のみが承認を取得できました（普通錠は1社あり）。

このほかに、B型肝炎・肝硬変治療薬のエンテカビルOD錠、子宮内膜症治療薬のジエノゲスト錠、抗がん剤の効果を増強するホリナート錠などを6月に発売いたしました。

▶主要新製品

薬効分類名	製品名	製剤写真
高血圧治療薬	テルミサルタン錠20mg「サワイ」他2規格 テルミサルタンOD錠20mg「サワイ」他1規格	
抗精神病薬	アリピプラゾール錠 3mg「サワイ」他3規格 アリピプラゾール内用液3mg分包「サワイ」他2規格	
気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療薬	モンテルカストOD錠5mg「サワイ」 モンテルカストOD錠10mg「サワイ」	

薬効分類名	製品名	製剤写真
気管支喘息治療薬	モンテルカスト チュアブル錠5mg「サワイ」 モンテルカスト細粒4mg「サワイ」	
糖尿病食後過血糖改善薬	ミグリトールOD錠25mg「サワイ」 ミグリトールOD錠50mg「サワイ」 ミグリトールOD錠75mg「サワイ」	

研究開発

ピタバスタチン錠の医薬品簡略承認申請に関して米国食品医薬品局より承認取得

2013年に米国子会社のSawai USA, Inc.（本社：米国 デラウェア州）より米国食品医薬品局（FDA）に医薬品簡略承認申請（ANDA）を提出し、受理されておりました“HMG-CoA 還元酵素阻害剤”「Pitavastatin Tablets, 1mg, 2mg and 4mg」が、このたび承認を取得しました。

本件は日本のジェネリック専門メーカーとして初のパラグラフIV^(※)によるANDA承認取得であり、当社の研究開発の大きな強みである「特許調査・分析力」と「製品開発力」によるものです。

当社は、中期経営計画「M1 TRUST 2018」の重点施策の一つとして、『海外展開へ向けた基盤構築の着手』を掲げており、ピタバスタチン錠に続く承認取得を目指し、米国での展開を着実に進めてまいります。

※パラグラフIV
新薬の特許を侵害しない／特許無効／権利行使不能という見解を記載した宣誓書の一つ。
宣誓書を添付してANDA申請した場合、特許訴訟が終了し、かつ、FDAの承認を取得した最初のANDA申請者は、当該ジェネリック医薬品を180日間、独占的に販売する権利をFDAから獲得することができます。

『まんがでよくわかるシリーズ「ジェネリックのひみつ」』の発刊に協力 全国約23,000の小学校、約3,000の公立図書館に寄贈

当シリーズは、日本PTA全国協議会の推薦を受け、教育現場の副教材としても使用されている小学生向け学習漫画で、20年以上にわたり子供たちに愛読されています。子供たちが疑問に思っていること、知りたいと思っていることを、子供でも読みやすいように、漫画でわかりやすく解説しながら、読み応えのある内容になっているのが特長です。



今回、発刊された「ジェネリックのひみつ」では、ジェネリック医薬品の特長や製造方法、国の医療費抑制に貢献できることなどを、わかりやすく小学生の皆さんに伝え、また、大人にも参考になるジェネリックに関する「コラム」も紹介しています。

本書を通して、ジェネリックに対する子供たちの興味・理解が深まり、より豊かな社会の実現に貢献するきっかけになればと考えています。



三田西工場 初出荷

三田西工場は2016年11月29日に竣工式を終え、2品目について2017年1月17日午前10時に無事、初出荷を迎えることができました。出荷にあたっては、新しい製造システムを取り入れており、本社システム部の社員も見守りました。製品倉庫からの出庫そしてトラックへの荷詰めと順調に進み、雪の積もった中で初出荷が完了し、関係者一同、無事に見送ることができました。三田工場・三田西工場の体制において新たな歴史の1ページを刻みました。今後も確実な安定供給に努めてまいります。



連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(百万円)

	前連結会計年度 2016年3月31日	当連結会計年度 2017年3月31日
【資産の部】		
流動資産	128,479	137,346
現金及び預金	33,096	30,771
売上債権	36,292	41,346
たな卸資産	55,668	61,777
その他の流動資産	3,422	3,451
固定資産	78,013	84,192
有形固定資産	71,843	77,084
無形固定資産	1,496	1,444
投資その他の資産	4,673	5,662
資産合計	206,492	221,538
【負債の部】		
流動負債	50,079	54,875
固定負債	30,692	29,063
負債合計	80,771	83,938
【純資産の部】		
株主資本	124,934	136,062
資本金	27,167	27,170
資本剰余金	27,799	27,803
利益剰余金	75,973	87,094
自己株式	△6,006	△6,006
その他の包括利益累計額	605	1,194
新株予約権	180	342
純資産合計	125,720	137,600
負債・純資産合計	206,492	221,538

連結損益計算書

(百万円)

	前連結会計年度 自 2015年4月 1日 至 2016年3月31日	当連結会計年度 自 2016年4月 1日 至 2017年3月31日
売上高	123,492	132,428
売上原価	71,858	80,308
売上総利益	51,634	52,119
販売費及び一般管理費	28,448	31,485
営業利益	23,185	20,633
営業外収益	428	380
営業外費用	588	456
経常利益	23,025	20,557
特別利益	866	—
特別損失	800	686
税金等調整前当期純利益	23,091	19,870
法人税等	5,936	3,956
当期純利益	17,155	15,914
親会社株主に帰属する当期純利益	17,155	15,914

連結キャッシュ・フロー計算書

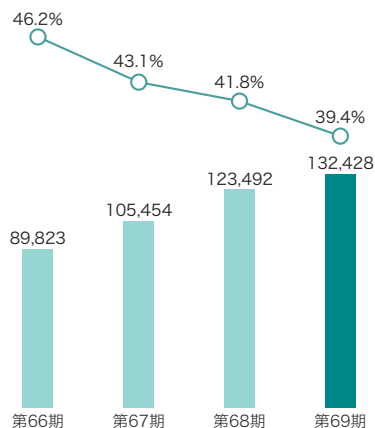
(百万円)

	前連結会計年度 自 2015年4月 1日 至 2016年3月31日	当連結会計年度 自 2016年4月 1日 至 2017年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,975	20,628
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,937	△16,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,473	△6,740
現金及び現金同等物の増減額	10,492	△2,325
現金及び現金同等物の期首残高	22,603	33,096
現金及び現金同等物の期末残高	33,096	30,771

財務ハイライト

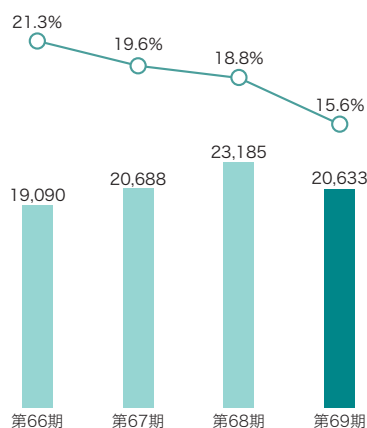
売上高／売上高総利益率

○売上高総利益率 (百万円)



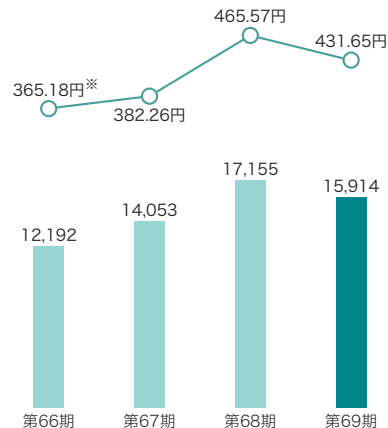
営業利益／営業利益率

○営業利益率 (百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益／1株当たり当期純利益

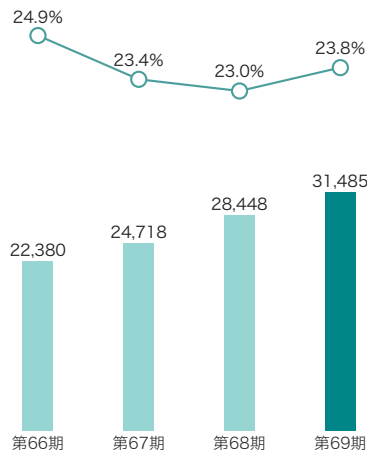
○1株当たり当期純利益 (百万円)



※第66期の期首に株式分割が行われたと仮定

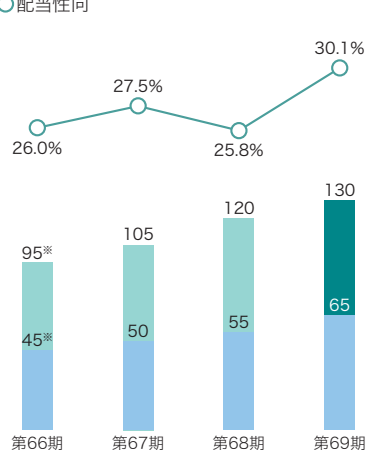
販売管理費／売上高販管費率

○売上高販管費率 (百万円)



1株当たり配当／配当性向

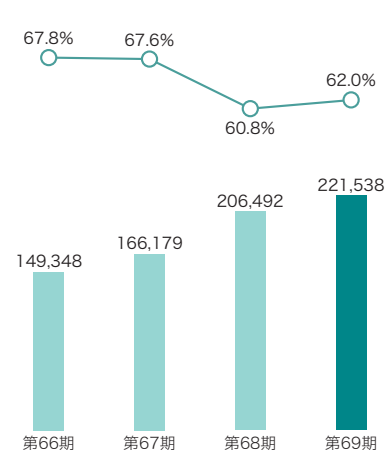
■年間 ■中間 ○配当性向 (円)



※第66期の期首に株式分割が行われたと仮定

総資産／自己資本比率

○自己資本比率 (百万円)



会社概要

会社の概要		(2017年3月31日現在)
社 名	沢井製薬株式会社	
創 業	1929年4月1日	
設 立	1948年7月1日	
資 本 金	271億7,079万円	
従 業 員 数	2,502名(連結)	
事 業 内 容	医薬品の製造販売および輸出入	
販 売 品 目	生活習慣病(高血圧症、脂質異常症、糖尿病等)治療剤、 抗がん剤など医療用医薬品約680品目および一般用医薬品	
主要取引銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、みずほ銀行	
ご 採 用 先	国立病院など全国約7,900病院(カバー率約94%)、 約35,000医院・診療所(約34%)、 および約56,000保険薬局(約94%)	
特約店および 販売代理店	特約店	アルフレッサ(株)、(株)スズケン、 東邦薬品(株)、(株)メディセオほか、 卸約50社
	販売代理店	西部沢井薬品(株)ほか販売会社約70社、 海外1社

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月
単 元 株 式 数	100株
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当を行うときは毎年9月30日
基 準 日	定時株主総会については3月31日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株 主 名 簿 管 理 人	三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別
口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株
式会社にお申出ください。
未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

役員		(2017年6月27日現在)
代表取締役会長	澤井 弘行	常 務 執 行 役 員 徳山 慎一
代表取締役社長	澤井 光郎	上 席 執 行 役 員 稲荷 恭三
取締役専務執行役員	澤井 健造	上 席 執 行 役 員 高橋 嘉輝
取締役常務執行役員	岩佐 孝	上 席 執 行 役 員 徳永 雄二
取締役常務執行役員	小玉 稔	上 席 執 行 役 員 末吉 一彦
取締役執行役員	寺島 徹	上 席 執 行 役 員 佐々木雅啓
社 外 取 締 役	菅尾 英文	上 席 執 行 役 員 濱田 輝
社 外 取 締 役	東堂なをみ	執 行 役 員 木村 元彦
常 勤 監 査 役	松永 秀嗣	執 行 役 員 横田 祥士
監 査 役	澤井 武清	執 行 役 員 杉本 信子
社 外 監 査 役	友廣 隆宜	執 行 役 員 蓮尾 俊也
社 外 監 査 役	平野 潤一	

本社・事業所・グループ会社		(2017年3月31日現在)
本社・研究所	大阪市淀川区宮原五丁目2-30	
支 店	札幌、仙台、北関東、東京第一、東京第二、 名古屋、大阪、広島、福岡	
営 業 所	長野、東京西、横浜、厚木、千葉、静岡、 京都、神戸、北陸、高松、岡山、熊本	
工 場	鹿島、関東、大阪、三田、三田西、九州、第二九州	
研 究 所	本社・研究所、開発センター	
子 会 社	メディサ新薬(株)、化研生薬(株)	

郵便物送付先
(電話照会先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

公 告 方 法
電子公告としております。ただし、事故やその他止むを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
※ 公告掲載の当社ホームページアドレス
<http://www.sawai.co.jp/ir/>

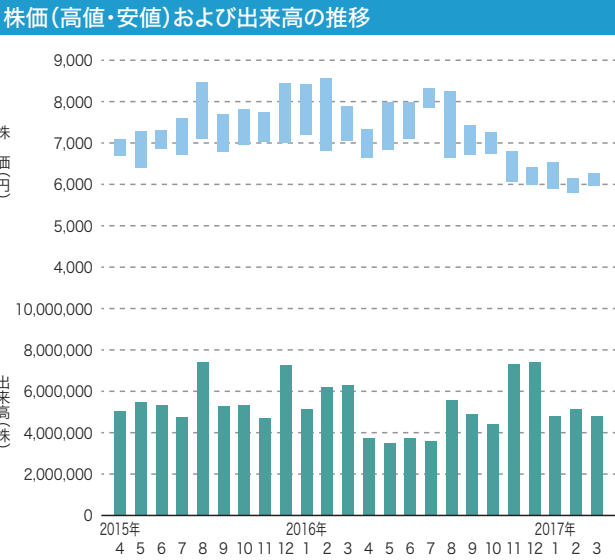
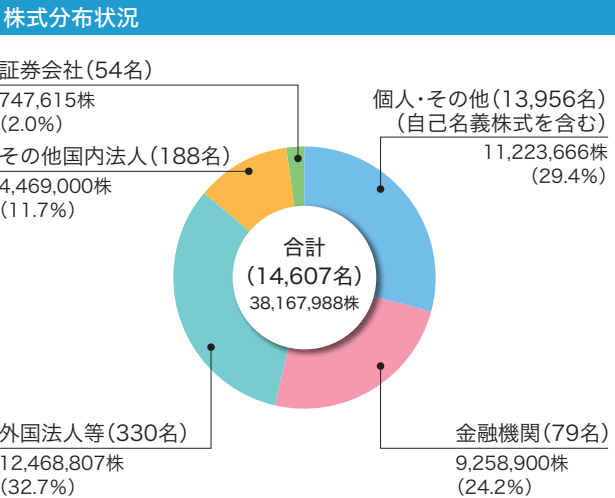
「配当金計算書」について
配当金支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告をなされる際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。(株式数比例配分方式を選択されている株主様は除きます。)なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

株式情報(2017年3月31日現在)

株式状況			
発行可能株式の総数		77,600,000株	
発行済株式の総数		38,167,988株	
1単元の株式の数		100株	
株主数		14,607名	

大株主			
株主名		持株数(株)	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)		2,007,900	
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		1,389,900	
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー		1,296,944	
サワケン株式会社		994,000	
澤井 光郎		948,200	
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC SECURITIES/UCITS ASSETS		939,400	
澤井 健造		854,000	
ザ バンク オブ ニューヨーク 133522		757,747	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)		653,200	
株式会社三井住友銀行		650,000	

(注)当社は自己株式1,299,572株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。



コミュニケーション ひろば



「2017国際親善女子車椅子バスケットボール大阪大会」に、 スペシャルスポンサーとして協賛

障がい者スポーツの普及・発展と国際交流を目的として、今年で15回目の開催となる本大会に、スペシャルスポンサーとして協賛。2月9日～11日の3日間、11,000人を超える来場者のなか、地元大阪で世界の強豪女子チーム4カ国の白熱した試合が繰り広げられました。

本大会の趣旨である「障がい者の健全な心身の育成と社会参加および障がいに対する社会の理解を促進し、バリアフリー社会の実現に寄与する」という理念は、「社会貢献」「社会との調和」「人権尊重」の観点からも当社の取り組みとして資するものであり、当社が推進している「企業の社会的責任(CSR)」のコミュニティ貢献活動の一環と位置付けています。

◆「2017国際親善女子車椅子バスケットボール大阪大会」の詳しい情報はこちら
<http://www.osakacup.org/index.html>



ジェネリック医薬品の啓発と、健康や医療に関する 情報配信のための市民公開講座を積極的に開催

一般の皆さまにジェネリック医薬品の啓発をするため、3月19日(日)に、東京都千代田区の有楽町朝日ホールで開催されたニッポン放送主催の市民公開講座「長く、健康的に生きるために ～大腸がん治療とジェネリック医薬品」に協賛いたしました。

当社は、一般生活者・患者の皆さまに、健康や医療、そしてジェネリック医薬品に関する情報を発信する場として市民公開講座を積極的に開催しており、今回の協賛もその一環です。

当日は、実際に治療に携わっている専門家をお迎えし、日本人の死因で最も多い病気である「がん」、その部位別の死亡者数で上位に入る「大腸がん」という病気やその治療法について分かりやすく学んでいただくとともに、個人負担を軽減し、国の医療費節減に貢献するジェネリック医薬品についても正しく理解していただき、活用いただけるような情報を提供いたしました。



沢井製薬株式会社

大阪市淀川区宮原5丁目2-30 〒532-0003
TEL: 06-6105-5711 FAX: 06-6394-7311
URL: <http://www.sawai.co.jp>